

学社連携・学社融合推進事業

みんなで育てよう!

ガツツ★ひえづっこ

GUTS 日吉津っ子

一人ひとりが輝き
夢はぐくむ村づくり



日吉津村

子どもはみんなの宝物

家庭・学校・地域の力をあわせ

「GUTS 日吉津っ子」を育てることで

村民一人ひとりが輝く

「いきいきむら日吉津」を目指そう！



日吉津村

みんなで育てる GUTS 日吉津っ子

ガツツ★ひえづっこ

家庭・学校・地域が
子育てをとおして
つながりあう村づくりを
すすめましょう!

子どもたちが健やかに成長することはみんなの願いです。
村民一人ひとりが「GUTS 日吉津っ子」を育てることで
夢をはぐくみ、生きがいづくりをすすめて
「いきいきむら日吉津」を目指しましょう。



学社連携・融合が子どもと村を育てます

「GUTS 日吉津っ子」を育てるためには、家庭・学校・
地域が活動を共有することが大切です。どちらか一方
が「協力してあげている」「協力してもらっている」の
ではなく、家庭・学校・地域社会のそれぞれが役割を
分担し、協働していくことが学社連携・融合です。

学社連携・融合が、学校教育の充実や地域社会の活性化をもたらし、みんなの生きがいづくりにつながります。



GUTS 日吉津っ子 育成推奨事業

「GUTS 日吉津っ子」を育むためには、家庭・学校・地域みんなが心あわせて、子育てに取り組むことが大切です。子育てにかかる人々が連携・融合し、工夫しながら、より楽しい取り組みにしていきましょう。

●推奨事業①～⑦は、「GUTS 日吉津っ子」のイメージにより近づくために工夫を加えて企画されたモデル事業です。家庭・学校・地域を舞台に、みんなの参画や協力で、実践・実現していきましょう。



推奨事業
①

[公民館]

ちびっ子 お祭り探検隊

地域に昔からある祭りなどの行事に参加し、地域の方と交流しながら、郷土の伝統文化への理解を深め、地元に愛着を持ち、日吉津を楽しむ心を育てます。

推奨事業
②

[児童館]

みんなで協力 子どもスポレク祭 (ミニ運動会)

子どもたちが、自分たちで企画し、準備したプログラムをもとに、保護者や地域の人たちと一緒に楽しく競いあい、つながりを深めます。



推奨事業
③

[PTA]

日吉津小 大レクリエーション祭

児童・保護者・教職員がクラス対抗で工夫を凝らしたゲームを楽しんだ後、各クラスによる模擬店を開き、交流します。親子、先生みんなでハッスルして、元気な学校を目指します。





[福祉協議会]

推薦事業
④

わくわく体験 ボランティア

親子で施設を訪問し、障害のある方々と作業やもちつき、ゲームなどで交流し、相互に理解しあい、学びあう場とする。

推薦事業
⑤

[小学校] 大豆を育てよう (総合的な学習)

日吉津村の特産物「大豆」の栽培・収穫・加工までを地域の方々から教わりながら、自然の豊かさやものづくりの楽しさを体験し、地域とのふれあいを深めます。



推薦事業
⑥

[教育委員会]

Let's TBG (ターゲット・バードゴルフ) クラブ

日吉津村の名物競技であるターゲット・バードゴルフをとおして、自然を楽しみ、地域の方々との交流をはかり、ルールやマナーを身につけます。

推薦事業
⑦

[教育委員会]

いろんな人と 何でもチャレンジ (カルチャー少年塾)

地域の方々の指導のもと、日吉津村の豊かな自然や伝統文化に触れる体験をしたり、異学年による班活動をとおして、協力することの大切さを学びます。





「がんばる子ども」

- 家庭**
 - ①規則正しい生活をする子ども
 - ②自分のことは自分で子どもの
- 学校**
 - ①すすんで学ぶ子ども
 - ②自分の意見をはっきり言う子ども
- 地域**
 - ①ルールをつくって守る子ども
 - ②失敗を恐れない子ども



「たくましい子ども」

- 家庭**
 - ①よく食べ、よく眠る子ども
 - ②手伝いをすすんでする子ども
- 学校**
 - ①自分を豊かに表現する子ども
 - ②何事にも挑戦する子ども
- 地域**
 - ①元気に遊ぶ子ども
 - ②日吉津の良さを自慢する子ども



「ゆったり育つ子ども」

- 家庭では**
 - 早寝早起き運動を展開する
 - 「今日のがんばり」運動を展開する
- 学校では**
 - 基礎的学力の確実な定着を目指す
 - 人権を基盤に据えた学級活動をとおして、確かな仲間づくりを目指す
 - あらゆる機会をとおして、学習発表や意見発表の展開につとめる
- 地域では**
 - 社会のルールを身につける活動を展開する
 - スポーツにチャレンジする活動を展開する
 - 日吉津村の伝統、文化を知る活動を展開する



- ①生活の知恵を身につける子ども
- ②家族の会話を大切にする子ども



- ①豊かな体験で育つ子ども
- ②友達や他者を思いやる子ども



- ①自然に育まれる子ども
- ②日吉津を楽しむ子ども

- 家庭では**
 - 元気に朝ご飯運動を展開する
 - 毎日お手伝い一つ運動を展開する

- 学校では**
 - 保護者や地域の方々と連携したあいさつ運動を推進する
 - 芸術やスポーツ分野におけるマスター(優秀賞)運動を推進する
 - 企画・立案・運営まで手づくりの集会活動を展開する

- 地域では**
 - 日吉津村の豊かな自然に学ぶ活動を展開する
 - 地域のスポーツ・文化行事や児童館が行う活動に参加する
 - リーダーを育む活動を展開する

具体的な活動

具体的な活動とは、「GUTS 日吉津っ子」を育むために、家庭・学校・地域で行われているすべての活動のことです。

GUTS 日吉津っ子

Q & A

Q 「GUTS 日吉津っ子」って何?

A みんなの宝物である子どもたちを育てるための、「自指す子どものイメージ」をわかりやすく表現しようとつくった言葉です。

Q どんなことを目指しているの?

A 家庭・学校・地域が一体となり「GUTS 日吉津っ子」育成の取り組みをすすめています。参加、協力などで関わっていただく皆さんにも、やりがい、役立ち感などを感じてもらうことを目指しています。「GUTS 日吉津っ子」を育むことで、村民みんながいきいきと輝く村づくりをすすめます。

Q 具体的にどんなことをするの?

A まずは、「GUTS 日吉津っ子」の目指す姿を意識して計画した「育成推奨事業」を行っていきます。そして、学校やPTA、公民館などの組織が事業を企画、実施するときは、目指す「GUTS 日吉津っ子」の姿を意識しながら、お互いがもっている特長を活かして、連携・協力していきます。

Q 今でもたくさん行事があるのに、これからもっとふえるの?

A 行事の数がふえるわけではありません。今まで、いろいろな組織ごとにを行っていた行事を「GUTS 日吉津っ子」とともに、見直したり、他の組織との協力をすすめたりしながら実施します。

Q どんなことをしたらいいの?

A まずは、「GUTS 日吉津っ子」について、このパンフレットを参考に家庭や学校、地域などで話をしてみてください。次に、いろいろなところで行う「GUTS 日吉津っ子育成推奨事業」に、子どもたちと一緒に参加、協力していきましょう。



日吉津村民みんなで連携・協力し、子どもたち、そして村民みんなにとってよりよい取り組みにしていきましょう。

これまでの取り組み

- 平成16年4月、鳥取県教育委員会西部教育局の委託を受け、「日吉津村学社連携推進事業研究会」が発足。

研究会構成メンバー

日吉津小学校・小学校PTA・児童館・社会福祉協議会・青少年育成推進指導委員・中央公民館・西部教育局・日吉津村教育委員会の各代表者

- スーパーバイザー
島根大学教育学部長 高岡信也



活動経過

●平成16年度

プログラム開発会議(2回)

- ・日吉津村内における小学生を対象とした事業の整理
- ・研究構想図の作成

●平成17年度

子育てフォーラムinひえづ(10月)

- ・日吉津村の子どもをどう育てたいかの夢を語る

プログラム開発会議(3回)

- ・「GUTS 日吉津っ子」のキャッチフレーズ決定

●平成18年度

プログラム開発会議(6回)

- ・「GUTS 日吉津っ子」のイメージ図、学習プログラムの作成
- ・19年度からの推奨事業の選定

○みなさまのご意見、ご提案をお寄せください○

お問合せ先

日吉津村学社連携推進事業研究会(日吉津村教育委員会内)
鳥取県西伯郡日吉津村日吉津872番地15 TEL0859-27-0211 FAX0859-27-0903
[URL] <http://www.hiezu.jp/>